

平成 30 年度を始めるに当たって 一本校の生徒諸君へー
校長 原 田 尚 昭

1 校訓「希望・英知・敬愛」をしっかりと胸に刻もう。

希 望 … 将来自分はこうなりたい、という志(こころざし)のある人になろう。

英 知 … 学力を磨き、様々な体験を通して生きる力を身につけよう。

敬 愛 … まず自分を大事にし、人を敬い慈(いつく)しむことのできる人になろう。

2 地域に学び、地域に貢献できる人を目指そう。

宍粟の

緑鮮やかなる山なみ、揖保川の清き流れ、神代の時代から続く豊かな歴史
を大いなる誇りとし、この環境で学べることを大いなる喜びとしよう。

3 「勉強」と「部活」に全力で取り組もう。

高校ではいろんなことを体験しますが、基本は「勉強」と「部活」です。
先生方も伸び盛りの皆さんを全力で支援し、学校としても「勉強と部活が
思いきりできる学校づくり」をさらに進めていきます。

4 一日の始まりを大事にし、「元気なあいさつ・朝ごはん」を心がけよう。

「おはよう！」という家族へのあいさつ、朝食をしっかりと取って登校しよう。
学校に着いたら大きな声であいさつを。元気なあいさつは人間関係の基本。

5 「腰骨を立てる」ことを心がけ、高校時代に人生の基礎づくりをしよう。

長年教師をしていて気になること。それは、授業を受ける時、人の話を聞く時の
姿勢が悪い人が多いということです。机と椅子が離れてしまって、腰も曲がって、
グラッとした姿勢で授業を受けていませんか。そのような人は、椅子をきちんと机
に近づけて、腰を立てて、姿勢を正して下さい。すると気持ちに変化が生まれます。

「腰骨」「背骨」を立てることで、心の中に「心棒」が生まれます。その心棒は、
皆さんを「前向きな人」に変え、学力を向上させてくれます。最初は、朝の SHR
の始まりの 1 分間で結構です。授業中は「気が付いたら」腰骨を立てて下さい。
必ず変化が生まれます。その変化は、皆さんの人生の基礎づくりに繋がります。

6 「夢かなう山高、地域の輝く星として」、夢を見つけ、夢をかなえよう。

「自分は将来こうなりたい」

という「想い」を常に持ち続け、努力を重ねよう。そうすれば見つかります。

本校は「夢を発見し、夢の実現ができる学校づくり」をさらに進めていきます。

7 校歌を大きな声で歌う学校づくりを進めよう。「山崎高校生徒会歌」もよろしく。

始業式や終業式で、校歌が大きな声で歌える学校はすばらしい。山高には昔から
「生徒会歌」もある。これを応援歌として、いろんな機会に歌っていこう！